



【開催概要】

日時 平成26年10月12日
13時～15時
会場 溪仁会ビル（前田1条12丁目）
司会 濱谷 雅弘さん
（北海道科学大学教授）
参加者 上田 文雄 札幌市長
（ほんま ぶんお）
本間 敬久 手稲区長
（ほんま たかひさ）
対話者 6人

雪の活用を

普段、雪が多くて困っている札幌市で、逆に雪を活用できる冬季オリンピック・パラリンピックの招致に手を挙げることは意義があると思います。

中西さん

（上田市長）

雪を有効活用できるまちとして、札幌市がウィンタースポーツの拠点として、世界のウィンタースポーツシティに数えられるようにしていくのはとてもいいことだと思います。



テーマ3

冬季オリンピック・パラリンピック 札幌招致について

子どもに夢を

経費が気になっていましたが、冬季オリンピック・パラリンピックを開催しなくても既存施設の改修に費用が掛かるのであれば、開催する方がいいと思います。また、子どもたちが夢を持つことや、インフラの整備が進むことにも期待しています。

工藤さん



慎重に判断を

経費は税金から支払われるため、全ての人が賛成するわけではないと思うので、慎重に考えていかなければならないと思います。しかし、オリンピック開催により、具体的にどんなインフラが整備されるのかが分かれば、捉え方も変わってくると思います。

今滝さん

（上田市長）

例えば、もっと福祉にお金を使ってほしいという意見も当然出てくると思います。その金額であれば、夢のため、または、オリンピックを契機としてまちづくりに使ってもいいかと思うかどうかという問題です。お金の問題は本当に大事なことで、いかに安く、費用を無駄遣いしないか、当然努力していかなければなりません。



観光情報

市民自身が札幌の魅力を知り、観光客に対してPRやおもてなしをできるようにすることが、これからの市の観光にとって重要になってくるのではないのでしょうか。

高坂さん



（上田市長）

インターネットにはないような情報を市民の皆さんが提供できるようにすることは、これからの観光戦略で大事になってくると思います。



テーマ2

札幌市・手稲区の魅力づくりについて

手稲山の日

10月23日が「手稲山の日」と決まったばかりですね。5月31日の「藻岩山の日」のように、「手稲山の日」も注目されるよう、普及に力を入れていってほしいと思います。

中西さん

（本間区長）

今年度、北海道科学大学と共同研究を始めたところで、まずは、手稲山の自然を生かした「フットパス」について検討しています。藻岩山に負けたくないよう、頑張っていきます。

ホームページ公開中！

当日は他にもさまざまな意見交換が行われました。ふらっとホームのさらに詳しい発言などは、手稲区のホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

手稲区 ふらっとホーム [検索](#)

※過去の開催分も掲載しています。